

令和3年度 本牧和田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地区社協やまちづくりの会、単位町内会毎に行われていた活動がコロナ禍によりほとんど止まってしまった。コロナ禍以前よりも地域の繋がりや介護予防、高齢者の孤立防止等の重要性の意識が高まってきているため、この危機をきっかけとしてケアプラザからの情報提供に地域情報の発信も積極的に含めていく。既存の事業を見直し、地区社協や民生委員はもちろん他施設、他機関とも連携協力し、新たな担い手発掘に繋げていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【情報収集・集約】地域の関係機関や住民等から地域情報のほか、職員が参加した研修や区の事業や会議等から得られる情報も併せて収集する。その情報を職員のみならず、地域の人や専門職等が活用できるように集約していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【情報発信】集約した情報の活用について、町内会やケアプラザ利用者等に聞き取り等を実施し、効果的な方法を検討する。その時代に合った情報発信の方法も取り入れる。またWi-Fi環境などについては、使い方も含めて周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【情報の共有と地域課題の共有】新たな担当職員が、それぞれ専門職としての視点から地域アセスメントを行っていく。区役所、区社協と地域課題を共有し、連携した支援を行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【地域の繋がりづくり】新型コロナウイルス感染症の為、今まで地域で行っていた集まりや学校関係の事業、ボランティアの活動等がストップしている。今年度は、感染症の状況を確認しながら、新しい形での「再開」を支援する。また、新型コロナウイルス感染症により地域のニーズが変化している可能性があるため、ニーズに合わせた形も検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【個別ケース支援の強化】虐待や貧困、認知症、ダブルケア、8050問題等、高齢者等を取り巻く様々な課題に対応できるよう努め、地域包括支援センター職員のみならず多職種が連携しそれぞれの専門性を生かした支援を行う体制を構築する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度横浜市本牧和田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、全職員対象に公正・中立に関する研修を行います。 ・サービス事業者等の紹介に当たっては、特定の事業者等に偏らず、利用者のニーズに添って複数事業の紹介を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、職員対象に危機管理意識の向上、法令遵守に関する研修を行います。 ・ヒヤリハット報告から課題や傾向を分析し、事故防止等に活用します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が介護予防についての目的や目標を理解し、その目標達成のために必要なサービスや手段を活用して、目標達成に取り組めるような計画を作成し実行することができる。	介護認定を受けた利用者が、可能な限り在宅で自立した日常生活をおくるため、必要なサービスを適切に利用できるよう、利用者および家族の選択に基づいた計画を作成し、実行できる。
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者兼務)1名、 社会福祉士1名、 看護師1名	主任介護支援専門員(管理者兼務)1名 主任介護支援専門員1名 介護支援専門員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者の意思を尊重し、個別性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30～15:30 【定員】 25人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	利用料は介護保険法の規程により定められた、通所介護事業、指定第1号通所介護事業のサービスに係る費用の額 実費は食事代として700円		
職員体制	管理者1名・生活相談員3名 介護職員12名 看護師兼機能訓練指導員4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,202,701		15,202,701		15,202,701	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,745,799		3,745,799		3,745,799	
収入合計	18,948,500	0	18,948,500	0	18,948,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,960,000	0	11,960,000	0	11,960,000	
本俸	9,853,000		9,853,000		9,853,000	
社会保険料	951,000		951,000		951,000	
手当計	960,000		960,000		960,000	
健康診断費	81,000		81,000		81,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	115,000		115,000		115,000	
その他	0		0		0	
事務費	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	865,000		865,000		865,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	95,000		95,000		95,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	120,000		120,000		120,000	
手数料	30,000		30,000		30,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	
運営協議会経費	0		0		0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000		400,000	
その他	0		0		0	
管理費	4,414,500	0	4,414,500	0	4,414,500	
光熱水費	2,565,000		2,565,000		2,565,000	
清掃費	408,723		408,723		408,723	
機械警備費	70,077		70,077		70,077	
設備保全費	436,517	0	436,517	0	436,517	
空調衛生設備保守	58,397		58,397		58,397	
消防設備保守	55,964		55,964		55,964	
電気設備保守	169,351		169,351		169,351	
害虫駆除清掃保守	55,477		55,477		55,477	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	97,328		97,328		97,328	
共益費	934,183		934,183		934,183	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	18,948,500	0	18,948,500	0	18,948,500	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,664,000		23,664,000		23,664,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		1,044,000		1,044,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,044,000		1,044,000		1,044,000	
収入合計	30,664,000	0	30,664,000	0	30,664,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,390,000	0	27,390,000	0	27,390,000	
本俸	27,390,000		12,531,000		12,531,000	
社会保険料			3,610,000		3,610,000	
手当計			10,739,000		10,739,000	
健康診断費			60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			450,000		450,000	
その他			0		0	
事務費	1,006,000	0	1,006,000	0	1,006,000	
旅費			15,000		15,000	
消耗品費			460,000		460,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			70,000		70,000	
通信費			272,000		272,000	
使用料及び賃借料		0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			110,000		110,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			10,000		10,000	
職員等研修費			20,000		20,000	
振込手数料			0		0	
リース料			35,000		35,000	
手数料			14,000		14,000	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	969,000	0	969,000	0	969,000	
協力医			630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】			45,000		45,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			140,000		140,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,173,000	0	1,173,000	0	1,173,000	
光熱水費			682,000		682,000	
清掃費			110,400		110,400	
機械警備費			30,000		30,000	
設備保全費		0	350,600	0	350,600	
空調衛生設備保守			16,000		16,000	
消防設備保守			14,000		14,000	
電気設備保守			45,000		45,000	
害虫駆除清掃保守			15,000		15,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			260,600		260,600	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	30,664,000	0	30,664,000	0	30,664,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	339,000	0	339,000	0	339,000	
自主事業 収支	△ 339,000	0	△ 339,000	0	△ 339,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:本牧和田地域ケアプラザ

R3年4月1日~R4年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	2,875			2,875		2,875	12,841		12,841	51,749		51,749	3,107		3,107
その他	0	0	0	0	0	0	179	0	179	25,567	0	25,567	661	0	661
事業・負担金収入	0		0	0		0	0		0	9,750		9,750	661		661
受託事業収入	0		0	0		0	179		179	0		0	0		0
施設使用料相当額	0		0	0		0			0	3,587		3,587	0		0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0	12,230		12,230			0
収入合計(A)	2,875	0	2,875	2,875	0	2,875	13,020	0	13,020	77,316	0	77,316	3,768	0	3,768
支出															
人件費	0		0			0	16,161		16,161	43,452		43,452	0		0
事務費	0		0			0	1,169		1,169	5,914		5,914	0		0
事業費	0		0			0	100		100	6,196		6,196	0		0
管理費	0		0			0	0		0	11,035		11,035	0		0
その他	2,024	0	2,024	2,024	0	2,024	2,015	0	2,015	6,391	0	6,391	0	0	0
			0			0			0			0	0		0
施設使用料相当額	0		0			0			0	3,587		3,587	0		0
介護予防プラン委託料	2,024		2,024	2,024		2,024			0			0	0		0
固定資産(PC・ケアカルテ)	0		0			0	2,015		2,015	2,804		2,804	0		0
			0			0			0			0	0		0
			0			0			0			0	0		0
その他	0		0			0			0			0	0		0
支出合計(B)	2,024	0	2,024	2,024	0	2,024	19,445	0	19,445	72,988	0	72,988	0	0	0
収支 (A)-(B)	851	0	851	851	0	851	-6,425	0	-6,425	4,328	0	4,328	3,768	0	3,768

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症予防 学習・交流サロン「なごみ」	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音読、計算等を行う学習時間と参加者同士の交流を通して在宅で暮らす高齢者の認知症及びその他の認知機能障害を予防する。定期的な外出機会と交流の場の提供により、地域での孤立・閉じこもり生活を予防する。	1：高齢者	5：地域	音読・計算等を行う学習プログラム ・参加者同士の歓談やレクリエーションによる交流・情報交換 ・健康な生活を送るための情報提供		
2	子育てサロン	H17	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。参加者同士の情報交換、育児イベント等の情報提供を通し、養育者の孤立を予防する。	4：子ども・青少年	3：養育者及び乳幼児	子育て中の親子で集えるサロン形式で実施。主任児童委員、民生委員児童委員と連携して運営する。 通年：毎月第3木曜日		
3	Wa！サロンDa	R3	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	子どもから高齢者まで世代関係なく、誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指す。またボランティア等の活動を支援する。	5：地域	6：事業者	5職種共催で行う、「誰もが立ち寄れるサロン」として開催。地域で活動する団体等をゲストとして招き、講話等を行うこともある。		
4	Go Go健康！ 介護予防講座 介護予防普及強化 業務委託事業	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の普及啓発。体力づくりや口腔、栄養などの講座を行うことで、出来るだけ要介護状態にならないことや住慣れた地域で生活が継続できることを目指す。	1：高齢者		①本牧和田CP：年間23回 13:30～15:00 ②圏域内の町内会館等5ヶ所 全15回		
5	介護者のつどい	H26	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者等の介護者を対象に、日頃の介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ介護者と交流することで在宅介護の継続を目指す。	1：高齢者	6：事業者	①介護者が在宅介護についての悩み等を話合う。情報交換 ②医療や介護の専門職等が介護に役立つような講義や助言を行う。 ③介護者が精神的にリラックスできるような講座の実施 ④その他 ★年2回程度 本牧和田CPIにて実施		
6	認知症サポーター養成講座	H25	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症になっても住み慣れた地域で安心してその人らしく生活を続けるために、地域住民等に向けて認知症の正しい知識と対応方法等を理解してもらう。	5：地域	6：事業者	①地域のキャラバンメイトと協力し養成講座を実施。 ②地域の団体等や小中学校等に向けて、講座開催の案内をする。 ③サポーター養成講座を修了した人が活動する場の提供 ④その他必要な活動		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	地域ケア会議	H26	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活が続けられるような仕組みを作るため、地域ネットワークの構築強化	1: 高齢者	5: 地域	①個別レベル会議を通じて地域課題を把握する。(年2回程度) ②包括レベル会議で地域課題を地域住民や多職種で検討する(年1回程度)		
8	ボランティア活動支援	H20	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域でボランティア活動をする人、また活動したい人を支援する。また受け入れ団体と結び付けることで、地域づくりに繋げる	5: 地域		新規ボランティアの募集と登録。受入希望団体等のリスト作成。受入先とのコーディネート		
9	本牧中学校「ボランティアの会」活動支援	H23	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中学生がボランティア活動を通じて、地域で誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを学ぶ機会作り。また自分たちが出来ることを実践する機会を提供する。	4: 子ども・青少年		本牧中学校ボランティアの会への参加ボランティア活動への参加の呼びかけボランティア活動の場の調整と提供。活動時の支援等。		
10	中学校・高等学校実習受け入れ(福祉体験学習)(職業体験学習)	H21	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	福祉施設での職業体験を通して、誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを知る。自身で支援出来ることを見つけて実践しようとする気持ちを育てる。福祉施設を利用しようとする人の思いや願を理解する。	4: 子ども・青少年		施設見学、事業内容概要説明のオリエンテーション。車椅子体験やデイサービスでの話し相手等の福祉体験学習を実施する。		
11	世代間交流会	H18	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	世代を越えた交流を通じ、地域で支え合い、挨拶や見守り等をし合える関係が構築できる。	1: 高齢者	4: 子ども・青少年	①本牧中学校ボランティアの会と間門荒井の老人会(間門さくら会)との交流会(合唱発表やレクリエーション)を実施。 ②小学校の放課後居場所事業「放課後キッズクラブ」と連携し児童と高齢者等、異世代が関わることが出来る場を実施する		
12	振込め詐欺被害防止に向けた啓発活動 * 山手警察署ボランティアと連携	H25	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	振込め詐欺の被害を防止する。地域での支え合い、地域福祉活動を始めるきっかけ作り	5: 地域	7: その他	年金支給日に合わせ、郵便局・信用金庫等の前で振込め詐欺への注意喚起のリーフレット配布や声掛けをボランティアと一緒に。8月15日に実施予定。		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	・本牧・根岸地区社協 一人暮らし高齢者食事会 ・本牧三之谷茶話会 ・元町南部食事会 ・大里カフェ ・室橋カフェ	H18	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	地域の方との顔の見える関係づくり。また、地域の方との連携強化推進。合わせてケアプラザ事業や地域包括支援センターの周知	1 : 高齢者	5 : 地域	地域の活動や行事へ参加すること等を通して福祉・保健等の情報提供や周知を行う。また個別相談等へ繋がる機会を提供する。		
14	広報誌「本牧和田地域ケアプラザ通信」 ホームページ	H18	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	地域福祉・保健関連の情報や地域ケアプラザの事業、ボランティアや地域団体の活動等を地域住民に情報発信し、地域福祉活動への参加促進につながることを目的としている。	5 : 地域		地域の活動や健康づくり、仲間づくり等の情報、地域ケアプラザの事業や地域団体の活動等を掲載する。自主事業の予定をカレンダー形式で情報提供する。町内会自治会への配布、圏域内の小中学校や障害者福祉施設、介護保険事業所等への配布をしている。		
15	情報発信 「地域活動サービスリスト」	H27	3 : 生活支援体制整備事業	1 : 優先的に取り組み	エリア内の介護保険事業所や民生委員に向けて発行し、孤立しがちな高齢者等が地域との繋がりから支え合い活動を促進させる。	5 : 地域		区民活動施設の活動情報やその他必要な地域の情報を掲載し、定期的に更新と発信を行う。		